

おサイフの取り組み①

おサイフのためにどんなことをしているの？

おサイフの健全性を保っていくための取り組みを紹介します。

さっぽろのおサイフは今は大丈夫みたいだけど、この先も気を付けなきゃいけないよね

健全なおサイフのためにこんな取り組みをしているのじゃ!



その1 メリハリのある「おサイフ」

- 子育てや経済活性化など、社会の変化に対応するために必要な事業へ積極的に予算を配分します

3ページの、令和元年度予算のポイントもごらんあれ!

- 事業を見直して、必要かどうか、効率的にできないかどうかを検討します

仕事の進め方を工夫したりして、費用を節約するのじゃ!

その2 魅力や活力をつくる「おサイフ」

- 市内に観光客や企業を呼び込んで、経済活性化を図ります

人やものがあつまって、元気なまちになるのでござる!

その3 将来を見据えた「おサイフ」

- 市債や基金の適切な管理を行い、健全なおサイフを実現します

7ページで、どうして借金をするのか教わったね!

- 公共施設マネジメントに取り組みます

次のページをごらんあれ!

今後の取り組みについては……

現在の「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」は、2019年度で終了します。2019年度中に新しいプランを作り、引き続きお金の使い方や集め方を見直していきます



おサイフの取り組み②

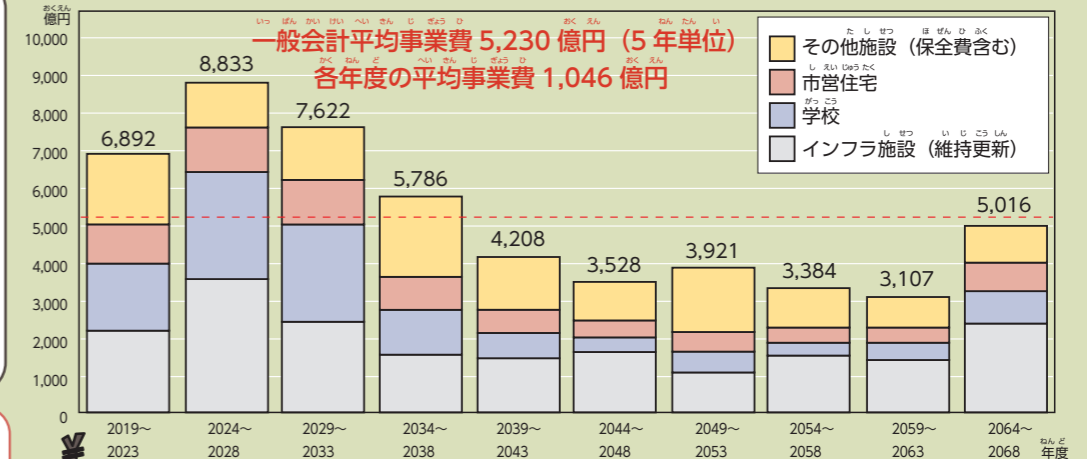
公共施設マネジメントって何？

将来世代に過度な負担を残さないための大切な取り組みを紹介します。

公共施設などの建て替えにかかる事業費は、今年度予算では557億円だけど、今後は平均で1,046億円もかかるのでござる。さらに、そのピークは2024~2028年度に迫っているのじゃ。

え!まだ先の話だと思っただけ!もうすぐじゃない!

【公共施設などの建て替え・保全費用の試算】



これから人口が減ると言われているのに大変なことになってござる!今は上手にやりくりする方法を考えているのじゃ!

どうやってやりくりするの？

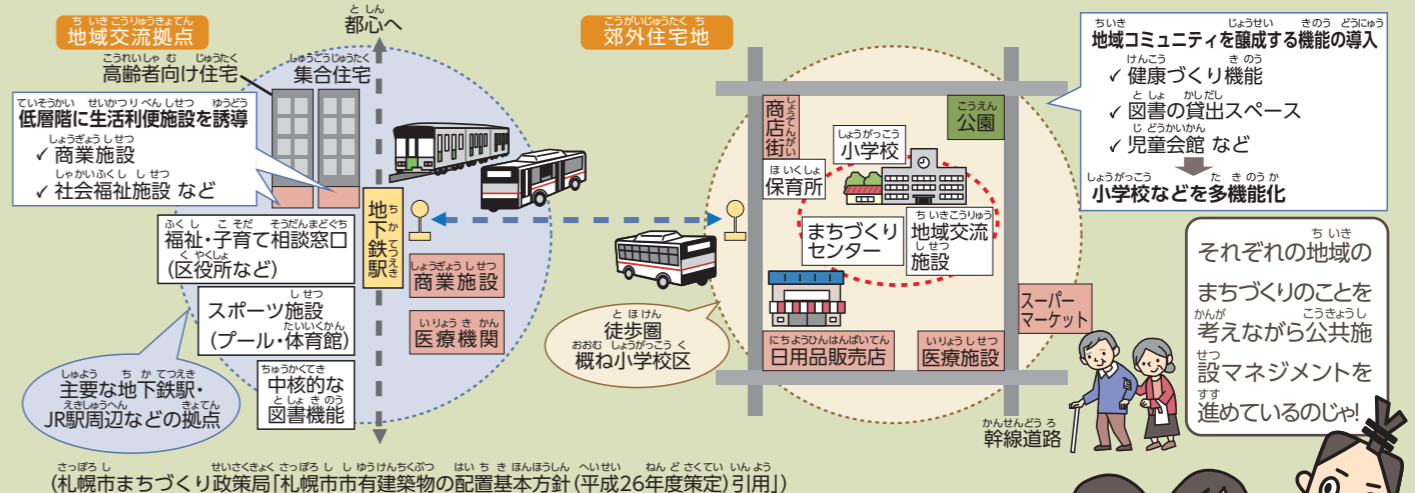
- 建物が壊れて使えなくなる前に、しっかりと手入れをして長く使います【長寿命化】
- 建物の建て替え時期を分散させて、支出時期のかたよりを減らします【平準化】
- 公共施設の機能を維持しながら、1つの施設にまとめていきます【総量抑制と機能維持の両立】

公共施設の複合化とまちづくり

- 郊外住宅地など身近な地域に必要な機能は、歩いて行ける小学校などに複合化していきます
- 広い範囲で市民の生活を支える機能は、主要な駅周辺などの交通利便性の良い、地域交流拠点に集約化していきます

えー、公共施設の機能を維持しながら一つにまとめることなんてできるの??

なるほど!それぞれがつながれば、機能も維持されるし、便利にもなるね



さっぽろ市まちづくり政策局「札幌市市有建築物の配置基本方針(平成26年度策定)引用」